

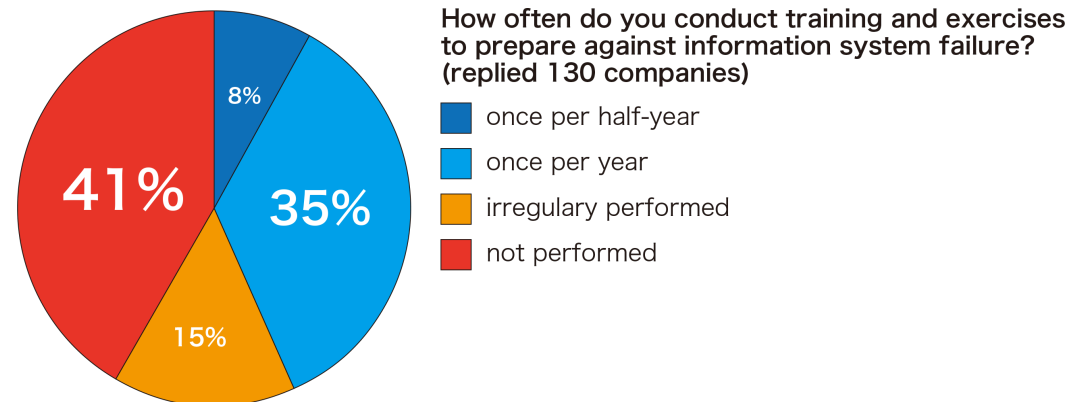
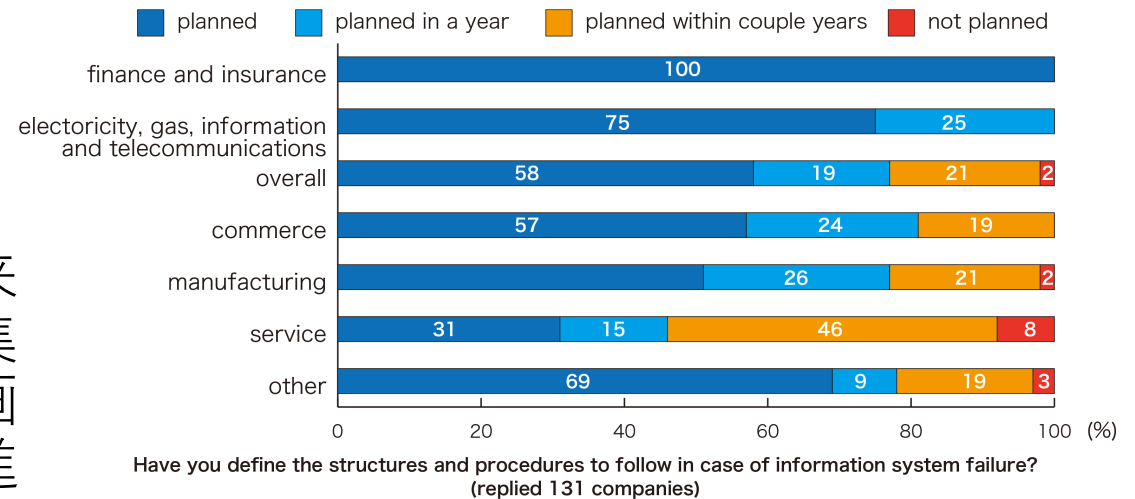
分散システムの耐災害性・耐障害性の  
検証・評価・反映を行う  
プラットフォームとビジネスモデルの開発

柏崎礼生

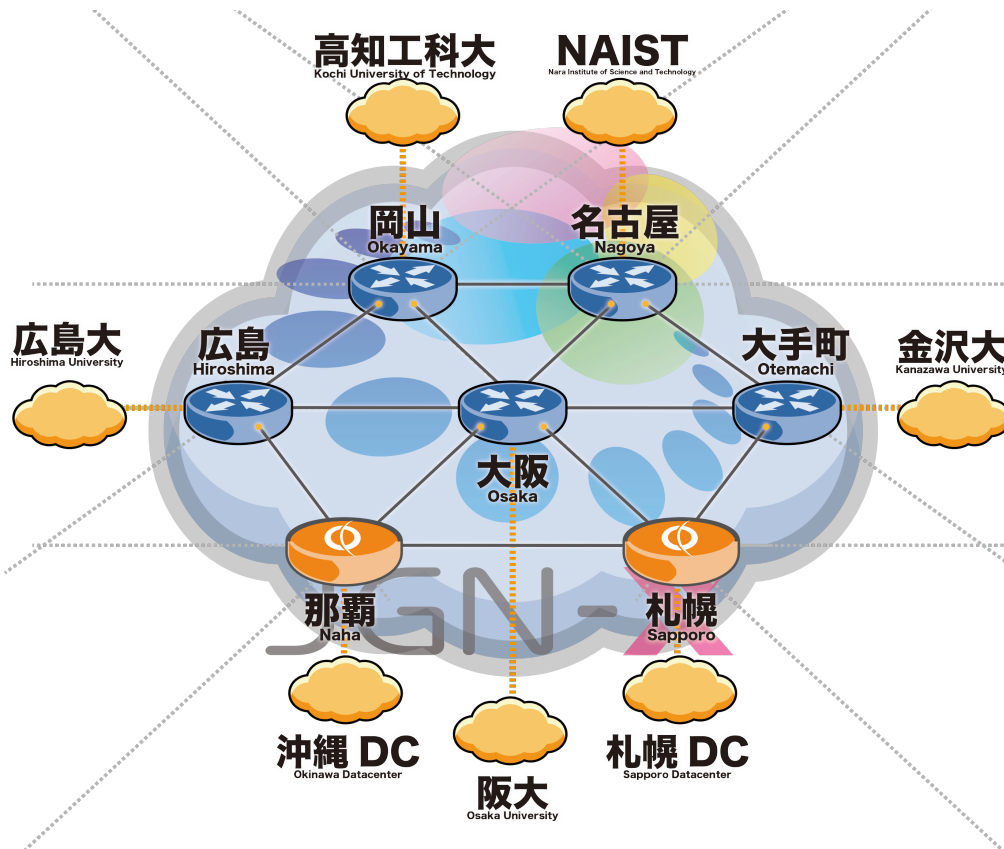
西内一馬, 市川昊平, 近堂徹, 北口善明, 菊池豊, 中川郁夫

# 内容

- 東北地方太平洋沖地震以来事業継続計画への注目が集まるものの、策定した計画の実践や改善・見直しは進んでいない現状。実践（訓練）に要するコストの問題。
- 特に複数組織の利害が絡む広域分散システムの訓練のコストは無視できない。SDN を用いて低コストで訓練を実現する手法を提案。

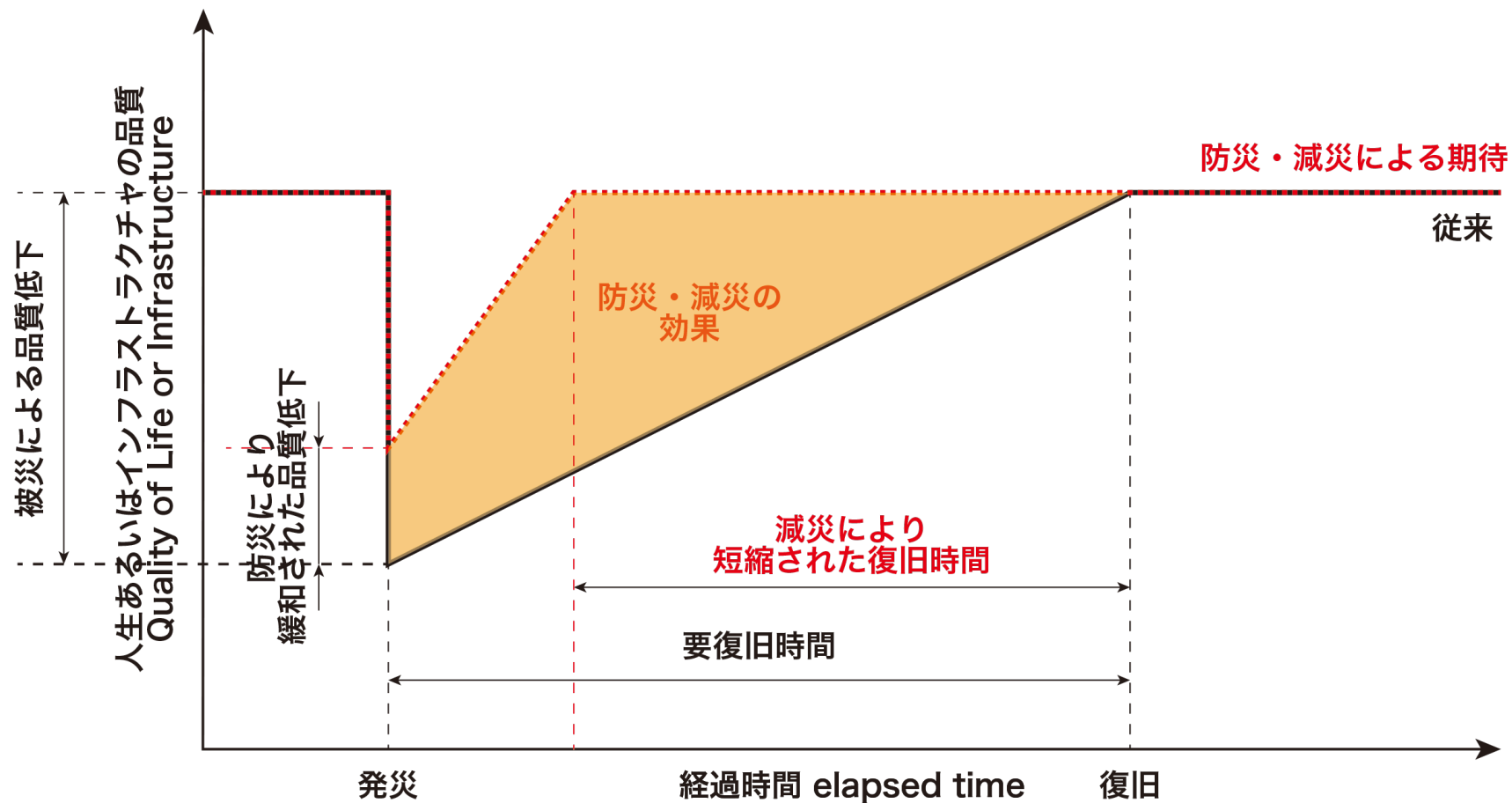


# 成果



- JGN-Xを用いて地理的広域に分散した拠点を相互接続し、各拠点で仮想化基盤を構築。
- 拠点を接続する回線に対しSDNを用いて様々な障害をプログラマブルに発生させる機構を開発、実装。
- 商品としてリリースされている2種の広域分散プロダクトに対して耐障害性を検証する評価実験を実施。

# 減災 (disaster mitigation) の意義



# 成果展開および波及効果創出への取組

- 論文および国際学会での発表。
- 国際標準化と持続的開発のため、産学からなるD4Cloudコンソーシアムを設立。
- 広域分散仮想化環境は2016年9月末時点で国内8拠点が稼働状態に。2016年度末までに国内11拠点、海外1拠点を常時稼働予定。
- 自然災害のエミュレーションだけでなく、様々な様態の障害に対する訓練として拡張することを検討。

